

令和8年度（2026年度）以降の  
商工振興施策の推進に係る新たなビジョンの策定について

1 現行のビジョン（「商工振興ビジョン2025」）について

(1) 概要

ア 策定の目的等

吹田市産業振興条例の目的及び基本理念の更なる具体化を進めるため、本市における経済状況や事業所実態等の現状を踏まえ、本市の商工振興施策の方向性と推進のあり方を示すものとして、平成28年3月に策定されたもの。総合計画を上位計画とする。

イ 計画期間

平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までの10年間

ウ 基本理念

「地域経済の循環及び活性化による都市活力の創造」

エ 基本方針及び基本方針に基づく商工振興施策

本資料5～6ページ（「吹田市商工振興ビジョン2025」抜粋）のとおり

(2) 策定経過等

本資料7～8ページ（「吹田市商工振興ビジョン2025」抜粋）のとおり

(3) 施策体系

本資料9ページ（「商工振興ビジョン2025に係る施策体系図」）のとおり

## 2 令和8年度（2026年度）以降の新たなビジョンについて

### (1) 策定目的

第4次総合計画において示されている本市の将来像や、吹田市産業振興条例に掲げられている目的及び基本理念の下、本市における経済状況や事業所実態等の現状を踏まえ、令和8年度以降、本市が、より戦略的に産業振興施策推進していくための方向性と その到達点を示すものとして策定作業を進めるとともに、その実効性を高めるため、計画の策定と併せて、到達点の達成に向けた具体的な取組内容及びスケジュールを 明確化するためのアクションプランの策定を行う。

### (2) 策定方針（案）

新たなビジョン及びアクションプランの策定は、次の方針で進めることとする。

#### (ア) ビジョンについて

- a 総合計画を上位計画とした上で、吹田市産業振興条例に掲げられている目的及び基本理念を踏まえ、本市の産業振興施策が目指すべき具体的な到達点を示す。
- b 本市の立地環境や産業の特徴などを踏まえ、産業振興施策を推進するに当たっての本市の強みや重点分野を見極め、aの到達点を達成するための明確な方向性を示す。
- c 中長期的なビジョンを示すという前提で、適切な計画期間を設定するとともに、計画期間中においては適切な時期において内容の中間見直しを行う。

#### (イ) アクションプランについて

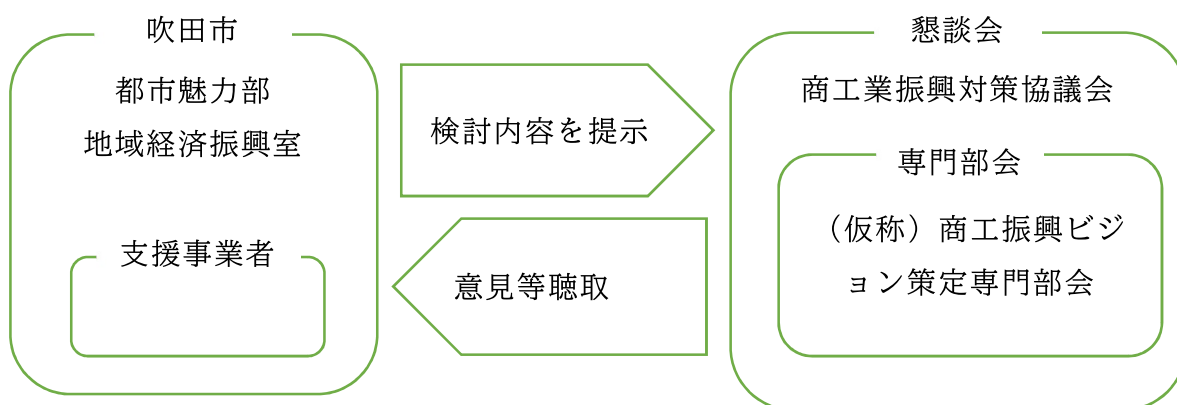
- a ビジョンにおける到達点を達成するため、吹田市産業振興条例に掲げられている産業施策の方針を踏まえた、具体的な施策の実施内容及びその実施スケジュールを示す。
- b aの施策の実施内容及び実施スケジュールを定める上では、行政の役割だけでなく、吹田市産業振興条例に定められている事業者、経済団体及び市民の役割も踏まえ、それらが総合的に推進されるよう考慮する。
- c 毎年度、行政による施策の実施状況についての進捗管理を行うために、可能な限り、客観的に施策の達成度合を測ることができる指標及び目標値を設定する。
- d 施策の実施スケジュールについては、ビジョンの計画期間に比べて短期的なものとし、ビジョンの中間見直しを前提として、前期及び後期別に、それぞれ策定する。

(3) 検討体制（案）

ア 新たなビジョン策定に向けた検討は、次の体制を進めていくこととする。

- (ア) 現行のビジョン策定時と同様、商工業振興対策協議会の下部組織として策定のための専門部会を設置する。
- (イ) 市はビジョンの策定に当たって、専門部会から必要な意見を聴取する。
- (ウ) 専門部会は 10 名程度の委員で構成することとし、次の中から市長が選任する。
  - a 商工業振興対策協議会委員  
※大学教授、商工会議所、市内商工業関係者等。
  - b その他、必要と認められる者（特別委員）  
※大学教授、中小企業診断士等。
- (エ) 専門部会の設置期間は令和 6 年 7 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。
- (オ) 実施に当たり、支援事業者の協力を得る。  
（コンサル事業者に支援業務として、資料作成や専門部会出席等を委託する。）
- (カ) アクションプランに係る策定方針（案）に掲げる、施策の実施状況の進捗管理については、商工業振興対策協議会において毎年度報告及び確認する。

イ イメージ図



(4) 検討スケジュール（案）

新たなビジョン策定のスケジュール（案）は、次のとおりです。

新たなビジョン策定スケジュール(案)

時期		内容	会議等
令和6年 (2024年)	5月	現行ビジョンの検証・総括作業	
	6月		
	7月		専門部会 (商工業振興対策協議会)
	8月	(1) 事業所実態調査及び結果分析 (2) 調査結果報告書印刷・納品	
	9月		専門部会
	10月		
	11月		(商工業振興対策協議会)
	12月		
令和7年 (2025年)	1月	(1) 次期ビジョン策定素案作業	
	2月		専門部会
	3月	(2) 事業所訪問ヒアリング	
	4月		(商工業振興対策協議会)
	5月		
	6月	専門部会	
	7月		
	8月	アクションプラン素案策定作業	専門部会 (商工業振興対策協議会)
	9月		専門部会
	10月		
	11月		専門部会 (商工業振興対策協議会)
	12月	次期ビジョン及びアクションプラン案策定作業	
令和8年 (2026年)	1月	パブリックコメント	
	2月	パブリックコメント意見反映	専門部会 (商工業振興対策協議会)
	3月	(1) 次期ビジョン及びアクションプラン策定完了 (2) 次期ビジョン冊子等印刷・納品	

# 第4章 ビジョンにおいて目指すべき方向性

本章では、本ビジョンにおける基本理念として、本市が商工振興施策の推進を通じて実現すべき将来像と、その将来像を実現するために必要となる五つの基本方針を示す。また、それら五つの基本方針については、今後本市が推進すべき商工振興施策を明確化するために、それぞれの方針に沿った施策への具体化を行う。

## 第1節 基本理念及び基本方針



## 第2節 基本方針に基づく商工振興施策

### ◆ 基本方針Ⅰ 地域経済の新たな担い手の創出 — innovation —

#### 【施策Ⅰ】 創業の促進及び創業者の事業継続に対する支援

創業者の事業継続支援のための補助金の交付、創業者育成のための交流会の開催、商店街等における空き店舗活用に対する補助金の交付 など

### ◆ 基本方針Ⅱ 地域に根付いた産業集積の維持及び拡大 — cluster —

#### 【施策Ⅱ】 地域経済の循環及び活性化に資する企業誘致の推進

企業の新規立地に対する奨励金の交付、立地企業が地域に根付いた事業活動を継続するための補助金の交付 など

### ◆ 基本方針Ⅲ 地域経済を支える中小企業者の育成 — development —

#### 【施策Ⅲ】 中小企業者の経営の安定、販路開拓及び人材育成に対する支援

企業訪問による情報提供及び情報収集、中小企業者の事業活動支援のための補助金の交付、中小企業者に対する情報提供のためのセミナーの開催 など

### ◆ 基本方針Ⅳ 地域に根付いた魅力ある商業地づくり — community —

#### 【施策Ⅳ】 商業者等による組織活動及び商業地の活性化に対する支援

商店街等による組織活動の活性化のための事業活動又は商業共同施設の設置等に対する補助金の交付、商業者又は商業団体に対する各種相談受付、駅周辺のまちづくりに対する支援 など

### ◆ 基本方針Ⅴ 地域における事業活動の活性化に向けた環境整備 — platform —

#### 【施策Ⅴ】 行政による情報発信及び市民、事業者並びに経済団体等による交流の促進

企業訪問、セミナーの開催、冊子の発行等による行政からの情報提供、企業間連携又は産学連携を促進するための補助金の交付 など

# 参考資料

## 資料1 ビジョンの策定経過

本ビジョンは、平成25年度（2013年度）から策定の方向性について検討を始め、吹田市商工業振興対策協議会及びその下部組織である吹田市商工振興ビジョン策定専門部会において必要な意見又は助言を聴取することなどにより、策定作業を進めてきた。

### (1) ビジョン策定に係る会議開催状況等

年度	月日	会議	備考
平成25年度 (2013年度)	10月30日	商工業振興対策協議会	ビジョン策定方針の確認 ↓
	2月24日	商工業振興対策協議会	
平成26年度 (2014年度)	4月25日	商工業振興対策協議会	旧ビジョンの検証及び総括 ↓ 事業所実態調査の実施 ↓ ビジョン素案の策定 ↓ パブリックコメントの実施 ↓ ビジョンの策定完了
	7月1日	商工振興ビジョン策定専門部会を設置 (平成26年7月1日～平成28年3月31日)	
	7月23日	商工振興ビジョン策定専門部会	
	9月25日	商工振興ビジョン策定専門部会	
	11月11日	商工業振興対策協議会	
	2月27日	商工振興ビジョン策定専門部会 商工業振興対策協議会	
平成27年度 (2015年度)	4月28日	商工業振興対策協議会	
	6月1日	商工振興ビジョン策定専門部会	
	8月11日	商工振興ビジョン策定専門部会 商工業振興対策協議会	
	9月28日	商工振興ビジョン策定専門部会	
	11月30日	商工振興ビジョン策定専門部会 商工業振興対策協議会	
	2月22日	商工振興ビジョン策定専門部会 商工業振興対策協議会	
	3月	—	

## (2) 委員名簿

### ◆ 吹田市商工業振興対策協議会委員

氏 名	団体役職及び公職等
(会 長) 佐 竹 隆 幸	兵庫県立大学大学院 経営研究科教授
(副会長) 濱 崎 真 一	近畿税理士会 吹田支部
石 川 聖 子	中小企業診断士
井 川 文 夫	吹田商工会議所 専務理事
好 見 平治郎	吹田商工会議所 工業部会幹事
田 中 敏 之	吹田商工会議所 青年部
浦 部 文 彦	吹田市片山商店会協同組合 代表理事
市 川 盛 壽	市川電器 代表者
西 尾 栄 一	吹田商工協同組合 理事
金 谷 修 司	大阪府中小企業家同友会 吹田支部長
森 田 里 花	消費生活相談員
立 山 さち子	吹田市消費者団体協議会委員
鈴 木 真 世	公募委員
宗 智 哉	公募委員

### ◆ 吹田市商工振興ビジョン策定専門部会委員

#### ◇ 吹田市商工業振興対策協議会委員

氏 名	団体役職及び公職等
(会 長) 佐 竹 隆 幸	兵庫県立大学大学院 経営研究科教授
井 川 文 夫	吹田商工会議所 専務理事
好 見 平治郎	吹田商工会議所 工業部会幹事
田 中 敏 之	吹田商工会議所 青年部
浦 部 文 彦	吹田市片山商店会協同組合 代表理事
西 尾 栄 一	吹田商工協同組合 理事
金 谷 修 司	大阪府中小企業家同友会 吹田支部長
鈴 木 真 世	公募委員

#### ◇ 特別委員

氏 名	団体役職及び公職等
(副会長) 太 田 一 樹	大阪経済大学 経営学部教授
中 坊 久 継	株式会社NMR流通総研 代表取締役社長



# 商工振興ビジョンに係る施策体系図

6

